

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課
 リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42-353
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成19年 8月 23日

リコール届出番号	1928	リコール開始日	平成19年 8月 24日
届出者の氏名又は名称	株式会社 小松製作所 代表取締役社長 野路 國夫 (製作者名: 株式会社 小松製作所 問い合わせ先: 品質保証部 03-5561-2686)		
不適合の部位(部品名)	原動機(ファンベルト)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	原動機の回転を発電機(オルタネータ)に伝達するプーリの構造が不適切なため、ファンベルトやプーリに多量の水がかかると、ベルトとプーリの間で滑りが発生するものがある。そのため、発電機が駆動されず充電不良となり、最悪の場合、原動機が停止し、再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ファンベルトとプーリを対策品に交換し、ラジエータ冷却通気口下部と、ラジエータ上部に雨だれ防止用の遮へい板を追加する。		
不具合件数	11件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者には、直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者には、使用者を把握しているので周知のための措置は特にとらない。 ・対策完了車には、ステッカ(No.1928)をキャブ内側の後部窓左下に貼り付ける。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
コマツ	SB-WA053	WA80-3	WA053-12001~WA053-13224 平成16年3月17日~平成19年5月31日	231台	
	SB-WA054	WA100M-3	WA054-11501~WA054-12059 平成16年3月23日~平成19年6月6日	38台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成16年3月17日~平成19年6月6日	(計 269台)	

備考) 本届出は、平成18年6月23日付け「届出番号1685」のリコール届出において、改善措置の内容が不十分であったため、改善措置の内容を見直し、再度対策を行うものである。

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。